

## LNGバンカリングガイドラインの改訂に向けた検討について

## 概要

- **2013年6月**に、LNG燃料船の普及に向けた環境整備を図るため、LNG燃料補給時の安全対策等の標準を定めた**LNGバンカリングガイドライン**を策定
- 策定から10年が経過し、LNG燃料船への燃料供給実績が蓄積されてきたため、関係事業者からのヒアリング結果を踏まえ、**令和5年6月に改訂**

▶ 今年度は、**夜間及び錨泊中**におけるLNGバンカリングの実施に向け、**照明等の必要設備や風速・波高等の条件**について引き続き検討予定

※国内でのLNGバンカリングは、昼間の岸壁係留中のみ実績があり、現行ガイドラインも昼間の岸壁係留中の実施が前提となっている。

LNGバンカリングガイドラインの  
検討委員会

## &lt;委員&gt;

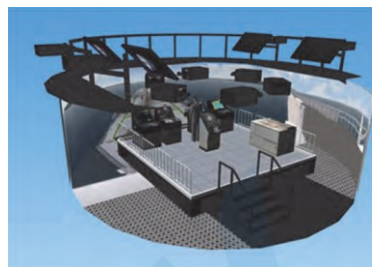
高崎 講二 九州大学名誉教授（委員長）  
海上保安大学校  
日本海事協会  
海上技術安全研究所  
日本船主協会  
日本水先人会連合会  
日本造船工業会  
日本中小型造船工業会  
日本内航海運組合総連合会

## &lt;関係省庁&gt;

経済産業省産業保安グループ  
国土交通省海事局  
国土交通省港湾局  
海上保安庁警備救難部  
海上保安庁交通部

## 主な検討項目

- **夜間及び錨泊中**を想定したバンカー船の**離接舷時の風速・波高等の条件**の検討（操船シミュレータを用いた検証等）
- **錨泊中**の安全なバンカリングに必要な**アンカー把駐力、係船索・防舷材等の要件**の検討（風・波・潮流を模擬した**水槽での試験**等）



操船シミュレータを用いた離接舷シミュレーション



LNGバンカー船の接舷操船



PCC-LNGバンカー船

錨泊中を想定した水槽試験のイメージ